



第一礼拝次第

メッセージ: 渡真利彦文牧師

プレイズリード: 郭永東牧師

前奏
頌栄
主の祈り

540

会衆
〃

プレイズ

「御霊の注ぎ」
「土の器」

会衆

聖書朗読

エフェソ5:15-20
(新約聖書 p358)

司会

祈禱

讃美歌II 191

〃

賛美

「奉仕 ① ～時間～」

会衆

メッセージ

祈禱

新生653

〃

賛美

献金

会衆

報告

新生672b

司会

頌栄

会衆

祝禱

牧師



第二礼拝次第

メッセージ: 郭永東牧師

聖書: 箴言1:7-19

(旧約聖書 p990)

メッセージ: 「知恵の根本」

プレイス: 「待ちのぞめ主を」「鹿のように」

賛美: 新生59 新生544



ファミリー礼拝

司会: 渡真利千佳子姉

聖書: エフェソ3:14~21

メッセージ: 「でっかい愛がうれしくて」

<巻頭言>

敬愛する小坂忠師4月29日、地上での生涯を終え、天に凱旋されました。

5月1日の東京新聞コラム「筆洗」に掲載された記事を紹介しします。

1960年代後半、日本のロック音楽の草創期の出来事だそう。あるロックバンド。演歌に力を入れるレコード会社と契約していたため場違いの所で演奏させられた。

ある日は、島倉千代子さんのショー。司会は青空千夜・一夜。おじいさん、おばあさんが中心の観客の前でレッド・ツェッペリンの派手な曲を演奏したそう。さぞ目を白黒させたことだろう。

歌手の小坂忠さんが亡くなった。73歳。69年、細野晴臣さん、松本隆さん、柳田ヒロさんらとエイプリル・フルを結成し、ボーカルを担当。お千代さんのショーのあのロックバンドである。

暗中模索の草創期からキャリアを重ね、日本のロック界やJポップの礎をこしらえた功労者の一人である。おだやかで繊細にして力強い声。訃報に名盤「HORO (ほうろう)」(75年)を引っ張り出した方もいるだろう。

昨年11月の松本さんの作詞活動50年コンサートで「しらけちまうぜ」を歌っていた。がんとの長い闘いにも声が衰えていない。娘さんの事故をきっかけに牧師となり、ゴスペル歌手として歌い続けていたことであろうが、ここに至るまでの経験が声に深みや味わいを加えていた気がする。

「HORO (ほうろう)」の2曲目は「機関車」。<忘れ物はもうありませんねと/機関車は走ります>。「昭和の日」に機関車はホームを離れた。拍手で見送る。
2022.5.1